

「シングルマザーが抱える

真の社会問題と持続的支援のあり方」

特別上映会 & パネルディスカッション

2025

※参加費無料

9/6 (土)
13:30 ~ 16:30
(開場13:00~)

会場：大阪公立大学
杉本キャンパス 1号館
140周年記念講堂



お申し込みは
こちらから



申込URL : <https://event20250906.peatix.com/view>

●オーストラリア出身の男性監督が日本のシングルマザーや子供たちの苦境・問題について素直な疑問を映像化したドキュメンタリー。世界の映画祭でも注目の作品を特別上映。

●不平等な社会現状の課題を共有、解決策の模索など、各専門家が映画監督・出演者も交えてパネルディスカッションを行います。

【登壇予定者】

大阪公立大学大学院 経営学研究科教授 小林哲
映画監督 ライオン・マカヴォイ

大阪公立大学 現代システム科学研究科教授 山野則子
一般社団法人 ハートフルファミリー理事 西田真弓

◆特別上映◆ 取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境



ライオン・マカヴォイ監督

今まで描かれなかったシングルマザーの苦悩を多角度から取材し、不平等な社会的背景の原因を紐解いていく。「かわいそう」と同情してもらう為に作られたのではなく、現状を知ってもらうことで今後どの様になることが出来るのか。国家や社会支援のあり方、教育などを見つめ直す切っ掛けになることを願っている。



主催：大阪公立大学大学院経営学研究科 CSV経営研究プログラム
共催：CSV経営研究会、大阪公立大学女性研究者支援室、こども未来社会プラットフォーム
一般社団法人こども未来社会研究所、一般社団法人グラミン日本



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



お問合せ
大阪公立大学大学院経営学研究科
CSV経営研究プログラム担当
Mail : bus-csv-omu@ml.omu.ac.jp